

令和5年度加古川市防災会議 会議録

1 開催日時及び場所

令和5年7月13日（木）午前10時00分から10時46分
加古川市防災センター2階 大会議室

2 出席者

（構成員）28名中25名（内、代理出席者12名）

（事務局）11名

・防災監 ・危機管理担当部長 ・防災対策課：7名 ・警防課：2名

3 会議の経過の概要（議長：会長）

会長あいさつ

【議事】 議案1 加古川市地域防災計画の修正について ⇒可決（全会一致）

議案2 加古川市水防計画の修正について ⇒可決（全会一致）

【質問・意見】

（君野委員）

氾濫危険情報が予測に基づき発表される運用に変わったとのことだが、具体的な発表のタイミングは。

（事務局）

実際に発表は気象庁及び国土交通省が行う、そのタイミングは「急激な水位上昇によりまもなく氾濫危険水位を超え、さらに水位の上昇が見込まれる場合」とされている。

例えば、氾濫危険水位に到達する見込みであっても、間もなく水位が下がる見込みである場合には発表されないと認識している。

（君野委員）

この変更で、市はより早く災害に対応でき、メリットは大きいと考えるが、いかがか。

（事務局）

お見込みのとおりである。

（池田委員）

補足すると、以前は基準となる氾濫危険水位に到達しないと氾濫危険情報を発表できなかったが、今回の変更により、急激に水位が上昇していることがわかっている場合、その予測の情報をもって氾濫危険水位に到達していなくても、氾濫危険情報を発表できるようになったというものである。

緩やかに水位が上昇している場合は、従来通りの対応となるが、水位が急激に上昇している場合に早めの情報を発表できるようになったとご理解いただきたい。

【報告】

加古川市の防災及び災害関係対策の主な取組みについて

4 会議の傍聴者

なし